



大樹のこころ

学習発表会

16日(木)17日(金)の2日間にわたって学習発表会が行われました。学習発表会は「日頃の授業で学んだ成果を発表する」ことを目標としています。

1年生は、学校での1日の生活を紹介していきました。登校してから1時間目の国語の授業、2時間目の生活科と学びの様子を表現していきま
す。給食の時間や英語活動の紹介もありました。最後の音楽科では可愛らしい踊りを披露しました。

3年生は、クラスごとの発表です。1組は理科のアゲハチョウの学習。蛹が羽化する瞬間の映像に感動。4組は社会科の岡崎自慢で、岡崎の産業や文化などを発表しました。3組は国語科の「すいせんのラッパ」の音読で、被り物をつけて「ミニ学芸会」といった感じでした。2組は音楽科です。楽しい器楽演奏や明るい歌声を響かせることができました。

5年生のテーマは「山の学習」です。山の生活で学んだことや様々な出来事を、寸劇を交えながら楽しく伝えていきました。「火舞いの実演」での、子供たちの自信にあふれた姿が印象に残りました。

2年生は生活科で行った野菜栽培の様子を発表でした。えだまめ・きゅうり・ミニトマト・オクラなどの生長過程をチームで観察し報告しました。チームでB紙にまとめた観察日記も体育館に展示されていました。

4年生は級訓・学年目標の発表に始まり、国語科の音読、社会科のごみ学習の追究のまとめ、さらに音楽科で「うたの虹」を歌うというバラエティ豊かな内容でした。発表する子供たちの声量が大きく学年全体のパワーを感じました。

支援クラスは国語科と音楽科を合わせて音楽劇「おおきなかぶ」の発表でした。「おおきなかぶ」はロシア民話。現在悲しい戦争が続いていますが、子供たちは平和を訴えていきました。ピュアな心が伝わりました。

6年生は国語科で詩の朗読を終えた後、各チームがブースに分かれて世界各国の社会や文化について発表しました。さすが最高学年。タブレット端末を活用しての説明が素晴らしかったです。また、卒業学年としての決意表明を保護者の前で行いました。

学習発表会を通して、友達と協力し学級の絆を強めることになりました。学習発表会は大がかりな準備を必要としません。平素の授業を生かして発表する。これこそ学校行事の本来の姿なのではないでしょうか。そうした意味で有意義な会となりました。ご参観いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

